

令和元年度 まちづくり地区懇談会 地域コミュニティに係わる質疑応答(※集計中の木下、上古田は、除く)

入区・区費について

No.	地区	発言者	提案・要望・意見	回答内容	回答者
1	富田	男性	先日富田区に対して、居住しているにもかかわらず退区希望者が出てきた。人口規模が小さいため、1人の影響が大きい。富田区では区を抜きたいと言う人が稀。退区することによって、区費は不要・役員はしなくて良いということになると、みんなそれを希望してしまう。大きな区はそういう人はたくさんいると思われるが、何か対策をしているのか？ 区に加入しなくてもゴミを出せるし、何の不自由もないとなると、みんなが退区してしまえば、区が成り立たなくなる。	(何か対策)逆に聞きたいが…。一般的にコミュニティを強くしたいと努力しているが、全体的に組織率は80%に届いていない。原因の一つは区費等の経費の問題と思われる。入区費5万円、区費2万8千円、他消防、分館、出不足金等、他区と比べて高くも安くもない。町としては区費を入区費とらない方向にしたい。 役員の負担感、若い方の煩わしさなど、住民に理解を求めてわかってもらうしかない。 あとは条例など規制をかけるしかないが、区長さん方の力にかかっている。	町長
2	北小河内	男性	区費、常会費の集金に歩くのが集める方も待っている方も負担になる。日を決めて公民館や集会所に年一括で払うといったことをしてはどうか。	負担の軽減考えながら検討したい。	区長
3	中原区	男性	ここ数年、区に入区しない人が出てきている。どうすれば区に入ってもらえるか頭を悩ませている。U・Iターン補助金の制度があるが、家を建てて区に入ったら、補助をする制度は出来るか。昔は、区長の印が無いと、家を建てられなかった。今は、もらわなくて良くなっている。	中原区、常会加入率は、他区と比べても低くはない。区に入る、入らないにインセンティブをかけるかどうかは、難しい。考えてみたいが。区の加入金を払ってもらっていない所もあるので、区の財政によって違うが、入りやすい仕組みを作ってもらいたい。常会・区の活動があるかないかで比較して、上伊那内で住む場所を決める方もいるので、その部分でしぼることは、難しいハードルだと思う。若い世代にとって、入区金のハードル高い。区に入る、入らないに関わらず、行政サービスを受ける権利がある。	町長
4	中原区	男性	区に入らない人に規制をかけてもらいたい	お金を出すから、入ってくれば、難しい。南箕輪も入って欲しいと勧誘をしている。	町長
5	沢	男性	新規転入者の常会未加入の増加について町の対策は。	強制的に入らせるわけにはいけない。未加入につながる課題について、活性化委員会を中心に検討している。	町長

公有地・私有地の草・木等への対応について

No.	地区	発言者	提案・要望・意見	回答内容	回答者
6	福与	男性	道路の両端の白線が消えている。また、個人所有の土地から草が出てきてしまっている。白線の引き直しや、道路幅の確保をしていただきたい。2～3年に1度引き直してくれるとありがたい。	白線についてはあちこちから要望出ている。一度にやることは難しいが心がけるようにする。	町長
7	福与	男性	町から支給された除草剤を使っているが、5Lのタイプで区では使い切れないのでは？500ccの小さいビンで各常会に配布していただき、常会としても環境整備していったらいいのでは。	おっしゃっている事は良く分かりました。	町長
8	福与	男性	アレチウリ対策。除草剤を3回使っても終わらない。除草剤の金額、かなり負担がかかっている。	町ではお茶代程度ではあるが、補助制度がある。	副町長
9	南小河内	男性	土手等の公有地について、草刈りを区で行っているが、管理者の高齢化が進み、難しくなっている。町でも対策をお願いしたい。	土手等については、町は放置していない。シルバーに依頼することも可能だし、補助金もある。	町長
10	北小河内	男性	町道脇草刈りについて 少子高齢化で町道脇や法面の草が刈れなくなっている。対策どうしていくの	区として何とかできないか。	町長
11	中原区	男性	アレチウリについて、常無川、区で年4～5回、除草剤を散布したり、手を入れている。常無川の底から伸びているものがあり、手を入れるのが難しい。町として、点検してもらいたい。	アレチウリだけでなく、他のものもそう。地域の皆さんにお願いしている面がある。道路を通る時、現況確認する。	町長
12	沢	男性	私有地のアレチウリについて、町の対策は。	今のところやりようがない。	町長
13	八乙女	男性	西部土地改や道路など大きな土手の草刈は年をとるとなかなか難しい。将来に向かって考えていかないと。	草刈の話はどの区からも出ている。町が全て出来ないが…。どこがやるか(町、区、個人など)の線引きがなかなか出来ないが、1号線は出来ている。どうやったら地域の方に協力いただけるか考えていかないと。	町長
14	下古田	男性	先日の区民の集いで、町道や周りの木の枝を防災士や区の役員が切っていた。切る木の場所というのは町道にはみ出ている木の枝で、個人の場所から出ていることが多い。本来であれば、町道に出ている木の枝を切るよう住民に言うのは、町から言っていただきたい。町に要望して個人に接触も試みてもらってはいるが、それだけでは耐えられない状況。町も毅然とした態度でやってもらえるか。みんな苦労している。	町長への手紙で、数多く指摘いただいている。何でも町が出ていくわけにはいけないので、地域コミュニティで解決できることはしていただきたい。どうにもならない状況であれば、町がやらないといけないと思う。	町長

○担い手について

No.	地区	発言者	提案・要望・意見	回答内容	回答者
15	三日町	女性	今期で任期終了するが、60歳以上で3期(3年1期)も務めると70歳近くになってしまう。老人問題、子ども、障がい者、田中城では、アパート住まいの人で生保受給が何人もいる。ごみ問題など様々な問題がある。生活サポーターが3人しかおらず、どこまでお願いしていいかわからない。社協、福祉課は、真摯にやっている。最近では、女性の民生委員の方が訪問や話をしやすいという理由で女性がやる仕事になってきているが、何割かは、男性委員もいた方がいい。町から防災ベスト、ヘルメットをいただいて有難かった。民生委員は、老人の事しかやっていないと思われている。	今年の春、民生委員さんに2期、3期やっていただきたいと、区長さん、選考される方をお願いした。結果として、そうはならなかった。実際、女性が多く、任務もかなり増えてきている状況。専門性も高まっている。地域の支え合いとして、区長さんだけでは難しいので、民生委員さんや社協などの力は必要。これからもご協力いただきたい。省ける部分は、省く必要がある。縁の下の力持ちになっており、あまり知られていないかも。PR必要かもしれない。	町長
16	富田	男性	小さな区なので、必ず役員が回ってくる。重役が近づいて来たら辞めるということが考えられる。モラルの問題かとも思われるが...	区費を下げる方法も検討したが、収入を得るためには何かを売るしかない。山でも水でも…。何か考えるしかないと思ってはいるが…。	区長
17	富田	男性	人口は減少してきている。消防団の人口はどのようになっているのか。(富田では)団員が整わず、いざという時に出動出来ない。女性団員を募集してもいない。消防団の合併を考えているのか？	定数は200人確保されているが、第2分団は厳しい状況。町全体の出動団員は180人程度。確かに課題と思っている。出勤手当は3000円、年間手当もあるが、金の問題ではない。操法の大会をやめたが、大きな効果は見られていない。団員勧誘の声をかけても、親が合わせてくれない実情。女性団員は30人。女性の方が出勤率が高い。消防経験者に呼び消防だけでなく、火災の際にも協力してもらうよう検討中。	町長
18	中曽根	男性	民生委員さんの成り手に苦労している。お願いに行くときにご祝儀をもって行き、たいへん苦労をお願いしている。もっと町でサポートしてもらえるとありがたい。また負担の軽減を考えていただきたい。	民生委員さんには2期、3期と続けてほしいとお願いしたが、ほとんど入れ替わってしまった。専門性の高いので続けてもらいたかったが、大きな区だと持ち回りになっている場合がある。本当に民生委員さんにはご苦労いただいていると思う。	町長
19	松島	男性	民生委員の選任について	民生委員さんの仕事の量自体が多くなってきている。専門性がある人に2期3期とつなげてほしいとお願いしている。要望は伝える。	町長

○補助について

No.	地区	発言者	提案・要望・意見	回答内容	回答者
20	福与	男性	公民館の維持管理(屋根のペンキ塗り等)を自分たちでしようと考えている。業者に頼むより安くできるが、常会で5～10万円を負担するのは厳しい。その中で町の補助金の話になったが、15万円以下は受けられないと。	集会所の補助金は以前1/3だったのを1/2にしている。かなり大きな額がかかる常会もあり、15万円以内ならば補助金なしでやってほしいというのが正直なところですが、人件費等がかかっておらず、安く済むとのことで、お話は分かりました。	町長
21	長岡	男性	長岡区は、H29に地区社協とSCが区から独立して発足。現在、3つのサロンを立ち上げ活動している。うち、石仏・南部西常会に対しては支援事業として10万円の補助を受け、それぞれ「少し高価な椅子」を購入させていただいた。しかし、補助は「椅子」ですべて消化してしまい「テーブル」まで予算が回らず、現在座卓を2段重ねにしたり、鉄パイプで簡易的なテーブルを作成して使用している。補助金額をあつ5万円程増額してもらえないか。	町内には現在サロンが「38」設置され活動しており、補助金額10万円の増額要望は、他地区からも頂戴している。町のスタンスとして「入口から出口まで」すべてをみることは難しいが、担当課に相談し予算的に来年の状況を見ながら検討したい。	町長

○その他

No.	地区	発言者	提案・要望・意見	回答内容	回答者
22	三日町	女性	いつかは分からないが、先日、セーフコミュニティ会議で、回覧板が負担という意見が出たと聞いた。もみじちゃんメールにすればという意見が出たと聞いた。回覧板回らないという問題もある。回覧板については、安否確認手段になっている。	回覧板については、すぐに失くすということはないが、どこかの段階でLINEやアプリに移行していくと思う。少しずつ慣れて頂きたい。	町長
23	中曽根	男性	現在区で使われている防災行政無線だが、区全体に届くのは難しい状態にある。聞こえているのは区の半分くらい。音声告知放送があるが、入っている意図が少ない。もみじちゃんメールがあるので区ごとに配信してもらえないか。自分の区の事が町外で勤務中でも分かるようになるのでぜひ検討して欲しい。	防災無線が町内全戸に届くのは確かに難しい状態にある。町としては高齢者の方には個別無線を配布することを検討している。また、もみじちゃんメールとは別に防災アプリを使った防災メールの導入を考えている。専用アプリをダウンロードしてもらえば利用できるようになる。区ごとへのもみじちゃんメールについては考えていなかった。研究させてもらう。 音声告知については現在、町全体で利用者が30%切っている。使える時まで利用するが、見直しの検討も必要になってくる。	町長・総務課長
24	長岡	男性	常会には、空家や一人暮らしの高齢者世帯の数が多く、小学生のいる世帯の数が少ない。増えるのは、太陽光パネル。いづれ一人暮らしの高齢者世帯も空家となる。	土地付きの家で売買価格500万円位の物件なら、U・Iターンの方たちの物件として十分魅力的であり需要もあるので、是非情報提供をいただきたい	町長